

Classi、学校と保護者をつなげるコミュニケーションアプリ 「Classi ホーム」を提供開始

Classi 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：山崎 昌樹、以下 Classi）は、学習支援プラットフォーム「Classi（クラッシー）」のスマートフォン／タブレット向けサービス「Classi ホーム（*1）」を新たに提供開始しました。



「Classi」は、アダプティブラーニング、アクティブ・ラーニング、コミュニケーション、ポートフォリオの4つの視点で“新たな学び”を支援するクラウドサービスとして、全国の高校（約5,000校）の4割超となる約2,100校に導入され、国内のトップクラスのシェア（*2）を誇ります。2014年の提供以来、PC、スマホ、タブレットといったデバイスを問わず利用でき、先生、生徒、保護者をつなぐサービスとして活用されてきました。

今回、新たに提供開始した「Classi ホーム」は、昨今のスマホやタブレットの普及を背景に、忙しい先生方の負荷軽減や、保護者の方の安心につながるべく、iOS／Android 向けアプリケーションとして開発されました（*3）。

■「Classi ホーム」の活用シーン（一例）

例えば、保護者の方々は学校からのお知らせを、お子さんを通じて紙で受け取るのではなく、スマホのプッシュ通知で“いつでも”“どこでも”受け取れたり（*4）、「休校情報」などの連絡をスマホで受け取ることができます。

また、学校内では、先生方は教員向けの連絡事項や資料などが配布されたことが、タイムリーにタブレットなどで通知を受け取れるようになります。

今後も、Classi は、データテクノロジーを活用した、子供たち一人ひとりが主体的に、学ぶ意欲と学び続ける力を育むサービスを提供し、企業ビジョンである「新しい学びが広がる未来のプラットフォームを創る」を実現するべく、全国の学校教育を支援していきます。

（*1）「Classi ホームアプリ」の利用には、「Classi」基本サービスの契約（学校単位、有料）が別途必要です。また、先生・保護者などの利用者別に、利用できる機能が異なります。

（*2）2017年12月末現在

（*3）Android は、Google LLC の商標です。その他、本プレスリリースに記載されている会社名・商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

（*4）Android は、端末の仕様によって、アプリアイコンに新着バッジを表示できない端末があります。通知のオン・オフは、端末の通知設定にて設定することが可能です。

■ご参考情報

▼Classi(クラッシー)株式会社について <https://classi.jp/>

所在地：東京都新宿区西新宿 2-1-1 新宿三井ビルディング 14 階

設立：2014年4月

代表者：代表取締役社長 山崎 昌樹

代表取締役副社長 加藤 理啓

株主：株式会社ベネッセホールディングス、ソフトバンク株式会社

事業内容：教育プラットフォームの開発・運営

以上